



ニュースレター

第52号 平成30年1月15日

新年おめでとうございます



10月26日大府市立神田小学校 戸田弥生さん、高木梓さん

うれしい話題を二つご紹介します

被災地 高台移転の小学校で 演奏会活動

大船渡市立赤崎小学校は7年前の東日本大震災の津波で校舎が全壊しました。その後、近くの蛸ノ浦小学校で合同の学校生活を送っていましたが、両校の統合が決まり、昨年4月に高台に移転し新生赤崎小学校となりました。「子どもに音楽を」は、これまで両校が合同生活を送っていた体育館で3度演奏会を開催し、子どもたちを応援してきました。木材をふんだんに使った気持ちの良い新しい校舎で、昨年10月31日演奏会の開催が実現し、笑顔いっぱいの子も達に再会できました。真新しい多目的ホールで行ったコンサートの感想を先生が寄せてくださいました。

「演奏者との距離が近く、いつもに増して迫力を感じる事ができました。ヴァイオリンは弾き方によって音の響きや音量などが変わることがよく分かりました。」

「子どもに音楽を」はこれからも応援をしていきます。



大船渡市立赤崎小学校
■郷古廉さん(ヴァイオリン)
■加藤洋之さん(ピアノ)



高台に移転した木の香りにあふれた校舎



ハンガリーでも 教育現場での演奏活動を充実させたい

世界的ピアニスト デジュ・ラーンキさん

世界的ピアニストハンガリーのデジュ・ラーンキさんが子ども達の演奏会に出演しました。昨年11月20日、日本でのコンサートツアー中に同じくピアニストの奥様エディト・クルコさんとデュオ(連弾)で素晴らしい音楽を奏でいただきました。熱心に聴いた子ども達からは、質問コーナーで時間が足りなくなるほど手が上がり、終了後にはハンガリーのチョコレイトがプレゼントされ楽しい演奏会となりました。

ラーンキさんが寄せてくださった感想です。

「自分たちの国、ハンガリーでも教育現場でのコンサートを充実させたいと思っていたところ、このような機会をいただき感謝しています。子どもたちがとても静かに聴いてくれた事に驚きました。私はピアノの回りを歩いたりピアノの中に入り込んだりしても構わないと思っています。音楽を純粹に聴いて楽しんでもらえれば、と願っています。」

今回ピアノの調律は会員の瀬川宏さんをお願いをし、二日をかけていつものように調律・調整をしていただきました。

実は、ラーンキさんのヨーロッパデビューコンサート(南フランスのマントン)の時、瀬川さんはヨーロッパで仕事をしていらしたそうです。そのコンサートの調律を担当なさったのが瀬川さんでした。不思議なご縁のお二人です。

■瀬川宏さん



台東区立谷中小学校
■デジュ・ラーンキさん
■エディト・クルコさん

■今後の演奏活動 *みなさま奮ってご参加ください!

- | | | | |
|-----------------------|----------------|---------------------|----------------|
| 1月18日(木) 横浜市立美しが丘西小学校 | Vn.南 紫音 P.山中惇史 | 2月6日(火) 目黒区立油面小学校 | Vn.松山芽花 P.津田裕也 |
| 1月23日(火) 目黒区立鷹番小学校 | Vc.山崎伸子 P.広海滋子 | 2月13日(火) 横浜市立市ヶ尾中学校 | Vn.漆原啓子 P.山中惇史 |
| | | 2月27日(火) 目黒区立碑小学校 | Vc.古川展生 P.塩入俊哉 |